

貸借対照表

(平成 26 年 8 月 31 日現在)

コントワー・デ・コトニエ ジャパン株式会社

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	1,596,510	I 流動負債	832,149
1 現金及び預金	12,537	1 買掛金	235,758
2 売掛金	218,475	2 未払金	234,300
3 商品	513,474	3 未払費用	65,354
4 貯蔵品	4,319	4 未払法人税	79,705
5 未収入金	11,966	5 未払消費税	32,972
6 前払費用	23,333	6 賞与引当金	98,523
7 短期貸付金	719,996	7 預り金	3,251
8 その他	92,406	8 資産除去債務	22,676
II 固定資産	559,959	9 リース債務	47,106
1 有形固定資産	142,877	10 為替予約	12,500
(1) 建物付属設備	31,495	II 固定負債	86,791
(2) 工具器具備品	9,803	1 資産除去債務	30,824
(3) リース資産	101,578	2 リース債務	55,967
2 無形固定資産	8,262	負債合計	918,940
(1) ソフトウェア	8,262	純 資 産 の 部	
3 投資その他の資産	408,820	I 株主資本	1,245,100
(1) 長期前払費用	2,965	1 資本金	33,775
(2) 敷金保証金	326,968	2 利益剰余金	
(3) その他	78,886	繰越利益剰余金	1,211,325
資産合計	2,156,469	II 評価・換算差額等	△7,571
		繰延ヘッジ損益	△7,571
		純資産合計	1,237,529
		負債純資産合計	2,156,469

## 個別注記表

### [重要な会計方針に係る事項に関する注記]

#### 1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

- (1) 商品 移動平均法による原価法によっております。
- (2) 貯蔵品 最終仕入原価法によっております。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

- 1) 有形固定資産 定額法によっております。  
平成 22 年 9 月 1 日より耐用年数を見直し、全て定額法に統一しております。  
主な耐用年数は以下のとおりであります。  
建物 3～10 年  
工具器具備品 3～10 年
- 2) 無形固定資産 定額法によっております。
- 3) リース資産 定額法によっております。

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。  
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成 20 年 8 月 31 日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引にかか  
る方法に準じた会計処理によっております。

#### 3. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上し  
ております。

#### 4. ヘッジ会計の方法

事業活動に伴う為替変動リスクを管理しヘッジするため、為替予約取引のデリバティブ取引を  
行っております。ヘッジ会計の方法につきましては、繰延ヘッジ処理の方法によっております。  
為替予約が付されている外貨建金銭債務につきましては、振当処理によっております。

#### 5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

### [貸借対照表に関する注記]

#### 1. 関係会社に対する金銭債務

短期金銭債権 731,453 千円  
短期金銭債務 350,779 千円

### [重要な会計方針の変更に関する注記]

該当事項はありません。

### [株主資本等変動計算書に関する注記]

#### 1. 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度末の株式数(株)
普通株式	50,000

#### 2. 事業年度中に行った配当に関する事項

配当は実施しておりません。

#### 3. 事業年度末後に行った配当に関する事項

配当は実施しない予定であります。